

見晴台からの 岩山&大平山

2021年9月19日

2月から6月まで毎月訪れていた平尾台だったが、7月・8月と機会に恵まれず2ヶ月のブランク。久しぶりの台上は台風一過でジリジリと暑かったが、秋の気配を感じる爽やかな風がとても気持ち良かった。夏が過ぎ、草に覆われ藪漕ぎを余儀なくされるルートには閉口した。



秋の七草のススキが爽やかな風に揺れる

<コース概要>

1、見晴台 11時13分 ～ 2、茶ヶ床園地への分岐 ～ 3、茶ヶ床園地 ～
4、鉄管道への分岐 ～ 5、鞍外し ～ 6、岩山 ～ 7、キス岩 ～ 8、根性の木 ～
9、鞍外し ～ 10、大平山 ～ 11、支線分岐 ～<大平山山腹>～ 12、農道 ～
13、下穴 ～ 14、茶ヶ床園地 ～<車道>～ 15、見晴台 15時46分

全行程 4時間33分

本文中に記載している内容は、実際に歩いたコースと時間です。

休憩時間等、全て含んでいます



1、見晴台 11時13分 スタート

今日は連休の中日、そして終日晴れ予報。幸い用事もなく久しぶりに平尾台へ。



ゲンノショウコ



千仏鍾乳洞方面へ 11時18分

花散策しながらのんびり歩く。台地は草が鬱蒼として草のにおいがプンプン匂う。



スイラン?



貝殻山が正面に見えてきた 11時22分



2、茶ヶ床園地への分岐 11時23分 左へ

草が鬱蒼と茂るフィールドへ 11時23分

道標も草に埋もれている。道も隠れて歩き難い。恐る恐る足を運ぶ。



シラヤマギク

	かがり火盆地を見下ろす 11時26分 9月も中旬だが、陽射しが強い。日焼け止めクリームを塗って少しでも抵抗。  オミナエシ
	少々藪漕ぎ 11時39分 少し前まで歩き易いルートだったのに……。夏が過ぎると藪漕ぎだ！  サワヒヨドリ
	貝殻山への分岐 11時42分 右へ 藪漕ぎのルートを抜けると、茶ヶ床園地近くの車道に飛び出した。  ツリガネニンジン
	3、茶ヶ床園地 11時44分 車道を100歩ほど歩くと茶ヶ床園地へ到着。駐車場は勿論満車。  東屋が目印



満車の駐車場を通り抜け 11時53分



車両進入禁止ゲートを越える 11時54分



秋風吹く台上を気分よく歩く 11時57分



4、鉄管道(通報)への分岐 12時03分

この分岐から鞍外しを目指す。本来歩き易い鉄管道も草に覆われている。



緩やかな上り



足下には錆びた鉄管 12時10分
5分も歩くとじわっと汗が滲む。久しぶりの山歩きに息が上がる。情けない。



コウゾリナ



5、鞍外し 12時15分 右へ



鞍外しから岩山に向かって歩く



「キス岩に至る」の分岐 12時17分 直進
キス岩も草に埋もれているのかな～。

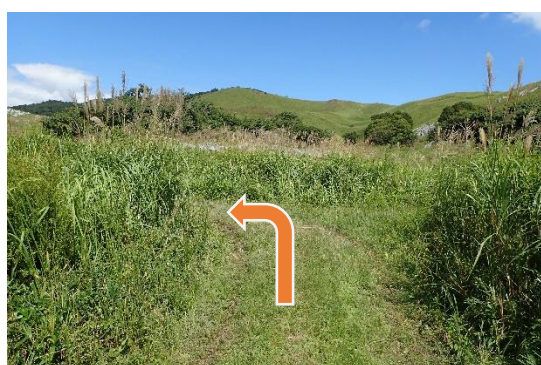


通過

これより岩山へ向かうが、道は草刈り後でとても歩き易い。



左折後は岩山まで分岐が4つ 12時19分
直進すると中峠へと続く



一つ目の分岐は左へ進む 12時20分
右へ進むと先程の道に戻る



ナンバンギゼル



ノダケ



上空にはパラグライダーが気持ちよさそうに飛んでいる！



ゲート跡を通過 12時28分

台上はススキが一面に揺れている。山肌は銀色に光り、これぞ秋の平尾台。



キンミズヒキ

	二つ目の分岐は右へ(直進) 12時32分 夏草に覆われて、左手にある小穴十字路への分岐はすぐには分からなかった。  イヌタデ
	三つ目の分岐は右へ 12時35分 この分岐も草が多くて分かり辛い。夏と春では違うコースを歩いているようだ。  アザミは終期
 グルッと回って岩山が正面に 12時44分	 4つ目の分岐を右へ 12時45分
 ハバヤマボクチ	 岩山山頂へ一直線 12時48分



6、岩山 12時51分 549m

見晴台からゆっくり歩いて1時間38分だった。2月もここで記念撮影したような？



背の低い山頂碑



山頂から少し進んだ地点の大きな石灰岩の上で休憩 12時58分



踏み跡を探しながら周防台方面へ下る

岩山を下山 13時16分

次はどこに行こうか？と相談の結果、往路を辿って大平山へ行くことに決めた。まずは岩山の下の道へ下って行く。



下の道を右へ



分岐を右へ 13時25分 左へ進めば中峠



このルートにもゲート跡 13時27分



キス岩まで300mの道標 13時30分
この道標地点は分岐になっている。目標の
大平山はキス岩方面となる。



左へ進む



「キス岩へ至る」の分岐 13時33分 左へ
往路キス岩はパスしたが、復路ではキス岩に
会いに行ってみることにした。



7ヶ月振り



7、キス岩 13時36分
キス岩を探してウロウロする人が多いと聞
く。実際キス岩の周辺に道標はないし、草の
多い夏季は当然ながら見つけ難い。
道筋を簡単に説明すると、「キス岩へ至る」
の道標から約110歩(100m弱)進むと左へ
進む分かれ道がある。そこから左へ入り、約
30歩(約20m)進むとキス岩がある。

キス岩鑑賞後、次は往路を戻り「根性の木」へ！

根性の木はキス岩から往路を戻り「キス岩へ至る」の道標の10歩手前を右へ30歩。
確か細い道があるはずだったが、草が覆っていて難儀する。草を掻き分けて進んだ。



8、根性の木 13時40分 何度見ても不思議な木(高さ約4m)
根性の木も観賞して満足。次は大平山を目指して一直線！



9、鞍外し 13時48分 鞍外しを通過して快調に大平山を目指す！



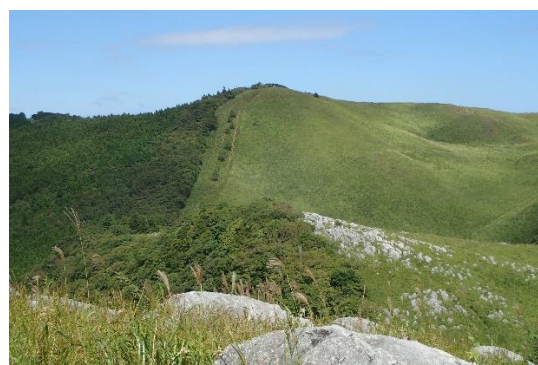
ベンチが一つの場所を通過 13時55分



ベンチが二つの場所を通過 14時01分



左手はススキ越しに大平山 14時07分



右手は四方台への急登 14時09分



T字路分岐 14時10分 左へ
上り詰めるとT字路分岐となる。右へ進むと貫山へ。目指す大平山は左へ！



九州自然歩道



10、大平山 14時15分 586m
本日2座目登頂！お腹がペコペコでここで
🍱おにぎりタイム。



最高に美味しい



大平山を下山 14時28分 平尾台を見下ろしながら下って行く

	快適な登山道 14時30分 遠くの稜線は福智山系。あちらもたくさんの登山客で賑わっていることだろう。  ヒヨドリバナ
	見晴台までの帰路は？ さて、車を停めた見晴台までのルートはどうしよう？ 思案の結果、以前大平山探索(2021年2月23日)をしたときに見つけた大平山山腹の支線を利用することにした。藪漕ぎを覚悟していたが、思わず草刈りがされていてとても歩き易かった。平尾台自然観察センターのボランティアの方々に感謝です。



11、支線分岐 14時40分

大平山山頂から吹上峠駐車場登山口に下る際、左の大平山山腹に向けて3つの支線がある。その最初の支線に入っていく。2月に歩いた時は野焼き後だったので、支線の道筋もよく見渡せて、行く先を確認しながら歩くことが出来た。しかし、今は草が背の高さまで伸びて、周囲は全然見えない状態。



支線入口から最初の分岐 14時45分 右へ



すぐに二つ目の分岐 14時47分 左へ



秋本番 14時51分 ススキ越しに馬ノ背台が見える

	2月の野焼き後とは違うイメージ 実は三つ目の分岐を左に進むのだが、いつの間にか分岐を見逃して通過してしまった。進むべき道は外れていないので良かったが、やはり注意しながら歩かないとダメだ。この時期、細い支線は草が覆ってわからなくなっている。草刈りは主要なルート中心なので仕方ない。注意して歩こう！
	12、農道 15時01分 左へ曲がり農道へ そのまま支線を下ると、平尾石仏経由で吹上峠駐車場に通じるが、我々の車は見晴台。ここから農道を歩き、茶ヶ床園地を目指す！野焼き後は道筋がクッキリと見えていたが、今は夏草に覆われて、情けないことに左の農道をうっかり見逃してしまった。少し行き過ぎた所で気が付き引き返した。
	散策路の分岐 15時13分 直進 草の多い農道を10分程歩くと分岐に出た。右へ進むと車道沿いの散策路入口ゲート。  広い農道
	13、下穴 15時18分 通過 ベンチも説明板も草で埋もれている。  ドリーネ



鉄管道への分岐 15時25分 直進
往路に歩いた鉄管道。岩山と大平山を巡ってここまで戻ってきた。



のんびりと



車両進入禁止ゲートを越えると...



14、茶ヶ床園地 15時34分 満車



満車の駐車場を通り抜けて車道を右へ



見晴台へ一本道 15時35分



15、見晴台 15時46分 ゴール
本日の所要時間は4時間33分。家内のスマホの歩数計は15211歩だった。



お疲れ様でした